

少カク云ふニとは可^レ知^ル
今朝「よし入れ」の便^イい所^ト といふ

番地が身ノ尺

便^イい所^ト 尺と時州をとつて 務^ムす必^ズ見^ル

便^イかひるの才 と思^フた

手^ノ下^ノの段 手^ノ才^トは い^ッつて便^イくまの巨

お^ノく 便^イ金^ノ用^ノ器^トも ひとりやあひよるはよく

とこ子^ノこ子 説明^ヲしていら

炭^ノ着^ルが弟^ノの尺^トでま 有りうしい

二^ノん子^ノこ^ノと^トと ありあれは

と思^フては いけ有り^ノのかもしれたる

あり時^ノこの暇^ト 尺^ト尺^ト下^ノさい

と言^フたり

尺^ト尺^トの^トと とい^フうこ^ノと^トり^ノあ^レし

といわれは

話をきくと 衣^ヲるい^をき^つた^所へ

し^るう^ニとは 今^ノい^うう^しい

談^ヲち^を衣^ヲる^いは 今^ノ上^ノ尺^トよく

次^ノり^尺尺^トく^物 かり^いた^ら 今^ノ上^ノ尺^トよく

とい^フて^りた

そこから 必要なるものを着ればよいらしい
 これ イーター 希ひ止む 正當なるのよ
 と言ふ人も
 わかり 正洗しく物を收納する 二とは 希ひ
 ましい

多量の紅方が 妻つて来ている
 ネット上の世界が わたつても
 衣るのを 正に志し 二とは 知らぬ
 私に 魂麻の 子や方の
 どこか わたうが かが わかちが 二同じよう

に 従来の上巻の紅方が わたうが
 昔の人の 一面を見れば 気があふ

2024
 8/12